

報告会での主な質問と回答
歩道（環境施設帯）整備の進め方 報告会

日時：平成30年3月16日（金） 19：00～20：30

会場：府中市立府中第七小学校

【質問1】

府中第七小学校の関係者だが、七小通りとの交差点について今後通学路を決めるにあたり支障となるため、以下の点について教えてもらいたい。

- ①横断歩道橋はどの程度検討されているのか。
- ②（交差点西側の）横断歩道は一度に渡れるのか。

（回答）

- ①本都市計画道路の南側は歩道のある（七小通り）東側、北側は設置スペースの課題もあり西側に横断歩道橋を下すという方向で現在関係機関等と協議中です。
- ②横断歩道の渡り方については、現在交通管理者と協議中であるが、現時点では一度に渡れない計画となっている。

【質問2】

- ①七小通りとの交差点は、小学生、高齢者の安全を第一に考え、スクランブル交差点にすればいいのではないかと。
- ②横断歩道橋を設置するにあたっては、高齢者のことも考え、エレベータを設置してほしい。
- ③エレベータを設置できないのであれば、押しボタンで横断時間を確保できるような工夫をしてもらいたい。

（回答）

- ①七小通りとの交差点は車の交通量も多く、スクランブル交差点にすることで交通渋滞が発生することが懸念されます。交通渋滞が発生すると、周辺の道路に抜け道として入っていきこうとする車が増えたり、環境にもよくないためなるべく渋滞を発生させないような道路計画を考えています。そのため、スクランブル交差点の採用は難しいと考えています。
- ②七小通りとの交差点には横断歩道橋と合わせて。平面で渡れる横断歩道を計画しています。
- ③押しボタンで青時間を延長できる信号機はありますが、設置の判断は交通管理者にあるため、ご意見を伝えたくて協議してまいります。

【質問3】

道路が完成したときに通学路はどのようになるのか。

（回答）

通学路については、今後の事業の進捗に合わせて学校等関係機関に相談させて頂き、ご検討頂くことになると考えています。

【質問4】

七小通りとの交差点は横断歩道を一度に渡れないとのことであったが、交差点をスムーズにわたりたいというのは住民の皆様が思っていることだと思う。高齢の方に横断歩道橋を上れというのは酷であるため、スムーズに交差点を渡るという意味でも横断歩道橋にはエレベータの設置を検討してもらいたい。

(回答)

エレベータについては、維持管理コスト等も必要になることから、慎重に検討しなければならない事項だと考えています。貴重なご意見として伺っておきたいと思います。

【質問5】

現在行っている工事に関してだが、工事用搬入路の出入口に交通誘導員が配置されていない場合があり危険である。

(回答)

安全対策として適切に配慮してまいります。

【質問6】

工事中、工事完了後の環境対策（騒音・振動・排気ガス等）はどのようなのか。

(回答)

工事中の環境対策については、事業期間中における各主要な工種についてどの程度の騒音振動等が発生するかを予測しています。予測に対する結果がどうだったか、環境調査を行います。工事完了後についても、騒音振動、景観等皆様にどういう影響を及ぼすか、予測し、結果がどうであったか環境調査を行い、その結果を知事（環境局）に報告する制度があります。

このような制度を使いながら、工事中、工事の完了後の環境調査を行い、検証していきたいと考えています。

【質問7】

北山町二丁目では本都市計画道路により、横街道周辺地域への影響が大きいと考えている。横街道周辺の生活環境について、別途説明会のようなものの実施予定はあるのか。

(回答)

横街道周辺への影響は大きいと考えている。今後、横街道周辺にお住まいの方々に対し、説明会の開催等も含めご相談させて頂きたいと考えている。

【質問8】

①路面からの騒音を防ぐために二層式低騒音舗装等の採用も是非検討してほしい。

②原発事故に伴う再生資源化した土壌を使用しないでほしい。

(回答)

①②貴重なご要望として伺っておきたいと思います。

【質問9】

北山町二丁目付近には商売をしている住民もいる。また高齢化も進んでいく地域でもあるため、地域住民のことを考えながら、市も含めてあったかいまちづくり、道路づくりをしてほしい。

(回答)

貴重なご要望として伺っておきたいと思います。